

南区の歴史を文学から紐解き学ぶ 歴史講演会です。

※実際に名所を歩いて回るお散歩会ではありません。

講師 山本 祐子 氏

専門 日本書誌学・近世文芸史



元名古屋市博物館学芸員 文書典籍担当

高力猿猴庵の著作を編んだ「猿猴庵の本」編集担当

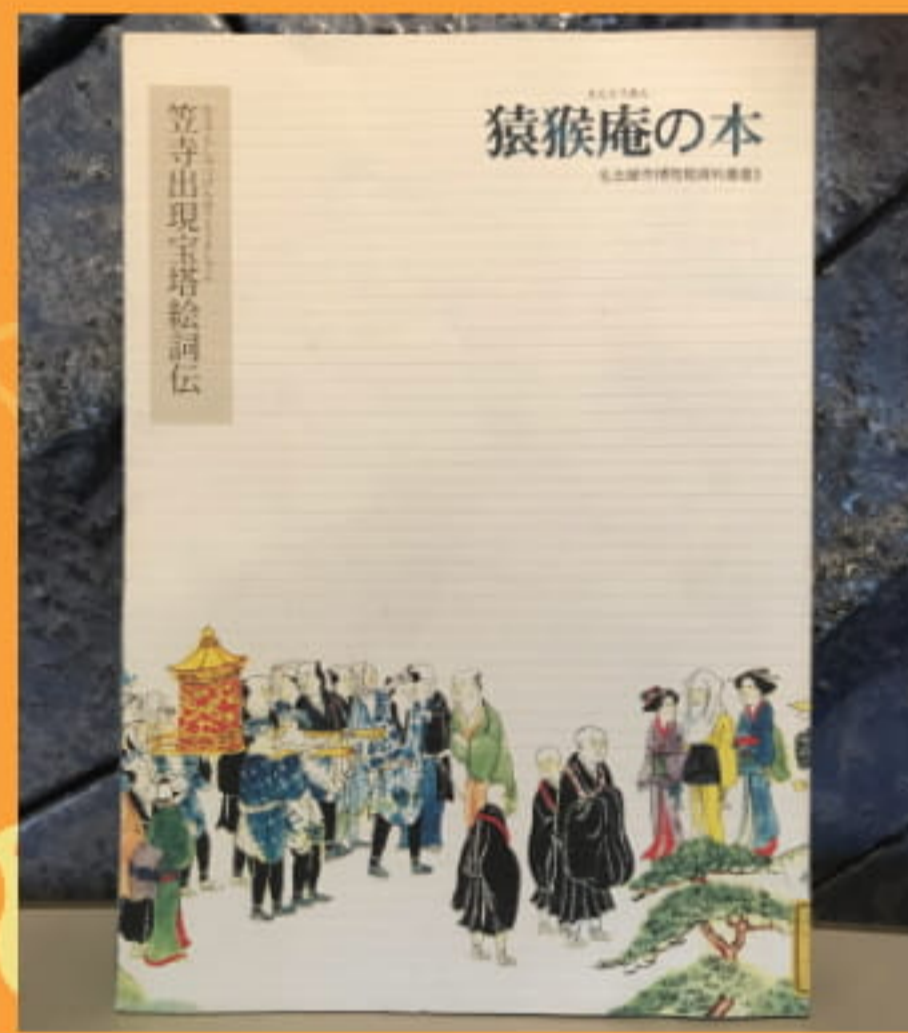
名古屋市博物館に在職中、企画展「猿猴庵とその時代」や特別展「芭蕉—広がる世界、深まる心」等の展覧会を担当。

オムニバス形式で3つのテーマ



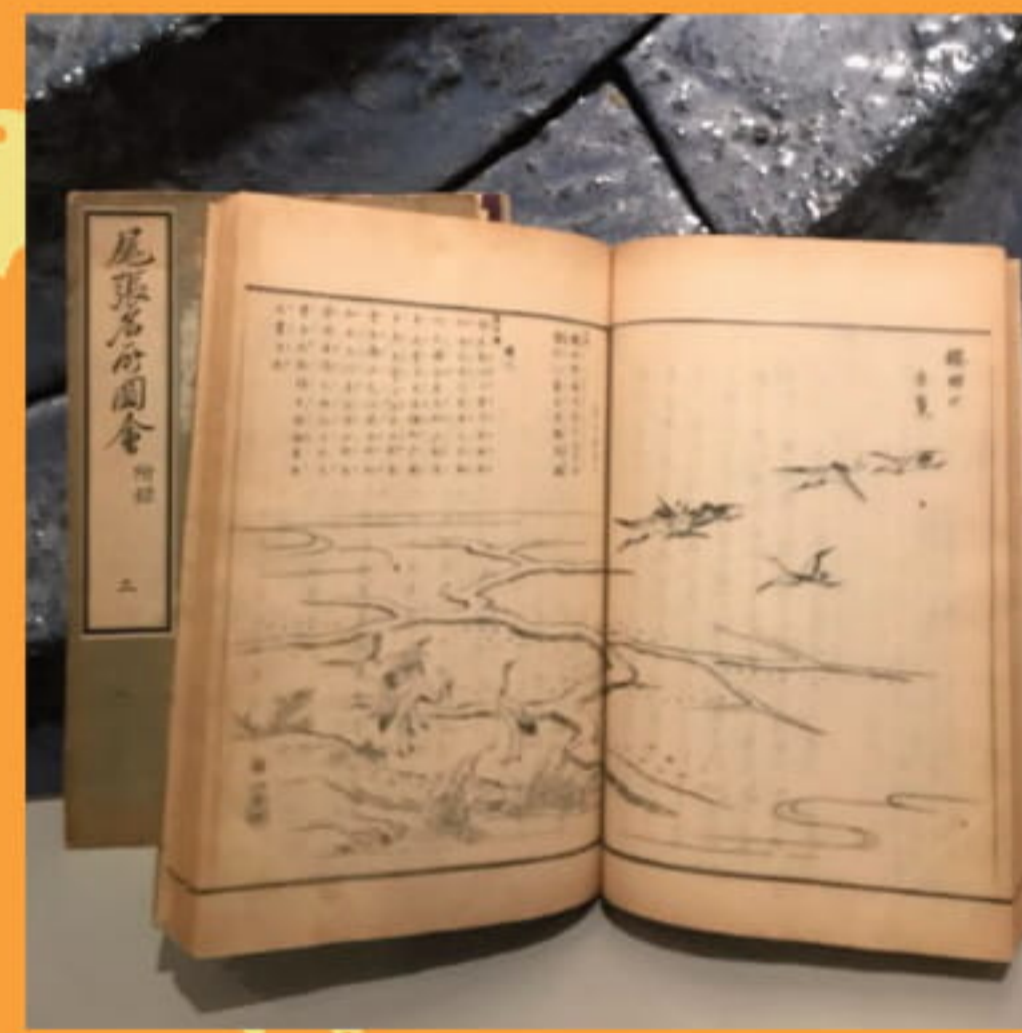
南区の名所と芭蕉

南区には、『万葉集』以来の名所「年魚市瀉」をはじめとする景勝地が連なり、多くの歌人・俳人が作品に詠み込んでいます。たとえば、貞享4年(1687)の芭蕉句「星崎の闇を見よとや啼く千鳥」は句碑にも刻まれて有名です。



笠寺から宝塔出現

文化11年(1814)、笠寺境内から十一面観音像を納めた宝塔が出土、大騒ぎとなりました。早速開催された開帳は大賑わい、その様子を尾張藩士で記録魔の高力猿猴庵が絵入りで伝えています。そのエッセンスをご紹介します！



『尾張名所図会』に見る南区

天保15年(1844)に刊行された『尾張名所図会』には、南区の名所や旧跡が数多く収められています。その中から文学関係記事をダイジェストで！



会場 南文化小劇場 (南図書館に併設)

名古屋市南区千竈通2-10-2 3階
TEL 052-823-6511
FAX 052-823-6512

【交通アクセス】

地下鉄名城線「堀田」下車3番出口すぐのバス停より基幹バス1号「鳴尾車庫行」「星崎行」「笠寺駅行」に乗車。

「千竈通2丁目」下車すぐ

お出かけの際は、市バス・地下鉄などの公共交通機関をご利用下さい。



整理券取扱い

・南文化小劇場 TEL 052-823-6511

・名古屋市文化振興事業団チケットガイド

TEL 052-249-9387

(平日 9:00 ~ 17:00)

※名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口
<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。

整理券配布開始日 2020年1月11日~

主催: 名古屋市文化振興事業団 [南文化小劇場]

南区の歴史文学散歩

松尾芭蕉・高力猿猴庵に会えるさんぽ道

名古屋ローカルヒストリー

2020年2月11日(火・祝)
午後2時開始 入場無料・要整理券